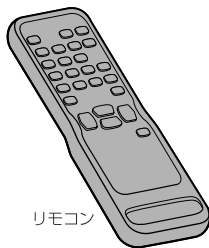
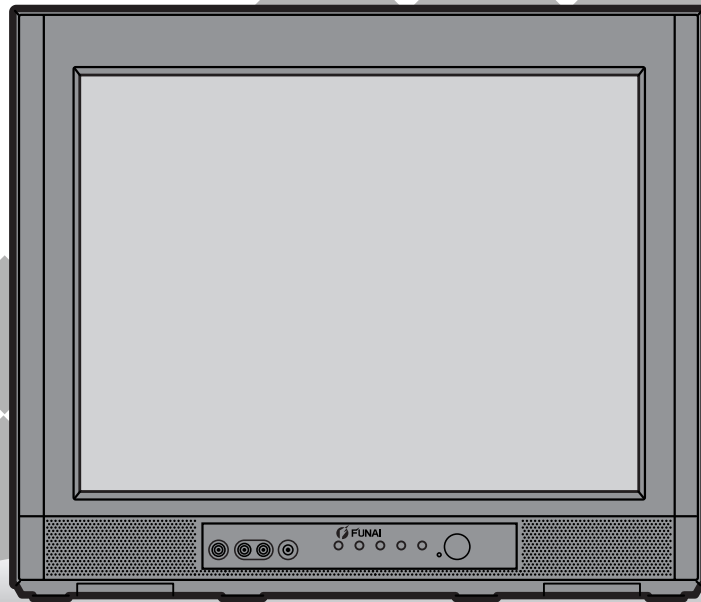
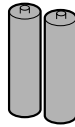


このたびは、フナイ製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。本機の性能を十分に発揮させ、安全にお使いいただくためにも、ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、保証書と共に大切に保管してください。

製品本体やリモコンなどのイラストは、実際の商品と形状が異なる場合があります。また、本製品に該当しない内容も記載されています。本書は、リモコン主体とした説明となりますがご了承ください。

型番 TV-21FX

リモコン

単3乾電池
(動作確認用)

付属品が同梱されているか
お確かめください。

保証書について

- 保証書に販売店名と購入日（購入日を証明する納品書や領収書）の記入、納品書や領収書がありませんと保証期間内でも万一故障がある場合に有償修理になることがあります。内容をご確認の上、大切に保管してください。

安全にお使いいただくために

この製品を正しく安全にお使いいただくために、次の事項に注意してください。

絵表示について

この取扱説明書および製品の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたやほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



△記号は注意(危険、警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。

絵表示の意味



・必ず指示にしたがい、行ってください。



・必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



・絶対に行わないでください。



・絶対に分解/修理はしないでください。



・絶対に触れないでください。



・絶対に水場では使用しないでください。



・絶対に濡らさないでください。



・絶対に濡れた手で触れないでください。



・注意してください。



・高温に注意してください。



・破裂に注意してください。



警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



警告



交流100V

本機を指定(表示)された電源電圧(交流100V)以外で使用しない



- 指定(表示)以外で使用すると火災・感電・故障の原因になります。
- 接続する前に指定の電源電圧に適合しているかももう一度確かめてください。



ほこりをとる

電源プラグのほこりなどはとる



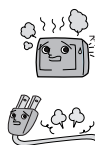
- 絶縁不良となり火災・感電の原因となります。
- ほこりをとる際は、かわいた布でふいてください。



使用禁止 プラグを抜く



本機や電源コードが異常なとき(煙が出ている、異常に熱い、変なおいがする)は使うのをやめ電源プラグをコンセントから抜く



- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お客様による修理は危険ですからお買い求めの販売店に修理をご依頼ください。

本機内部に水や異物が入ったときは使うのをやめ、電源プラグをコンセントから抜く



- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買い求めの販売店にご連絡ください。
- 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

安全にお使いいただくために

警告



使用禁止 プラグを抜く

本機を落としたり、キャビネットを破損した場合、電源プラグをコンセントから抜く

- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買求めの販売店にご連絡ください。



改造・分解禁止

本機を改造または分解をしない

- 裏ぶた、キャビネット、カバーは外さないでください。感電の原因になります。
- 内部の点検・調整・修理は、お買求めの販売店にご依頼ください。



禁止

本機をぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない

- 落ちたり倒れたりしてけがの原因となるため注意してください。



電源コードを傷つけない

- ・ 破損させない ・ 加熱しない
- ・ 引っばらない ・ 加工しない
- ・ 切断しない ・ ねじらない
- ・ 曲げない ・ 重いものをのせない

- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

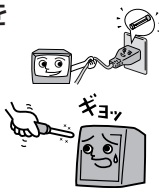


電源は、必要に応じてブレーカーやヒューズを設置した専用回路からとる

- 発火の原因になります。

本機の開口部(通風孔など)から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込まない

- 火災・感電の原因になります。<特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。>

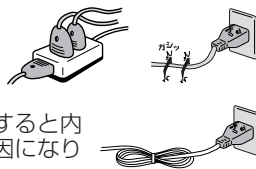


電源コードを正しく使用する

- ・ 束ねない
- ・ 延長・タコ足配線しない
- ・ 固定しない

- 束ねての使用やステップルなどで固定すると内部の電線が切れ発熱し焼損・発火の原因になります。

- タコ足配線すると発熱し火災・故障の原因になります。



電源プラグやコードは温度や湿度の高いところ(こたつの中やサウナなど)で使用しない

- 感電・火災の原因になります。



電源プラグは確実に差し込み、抜き差しが弱くなったものは使用しない

- 不完全な差し込みは接触不良となり発熱・火災・感電の原因になります。

- 時々点検をしてください。



接触禁止

雷が鳴りだしたらアンテナ線や電源プラグにふれない

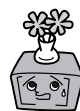
- 落雷すると誘導電雷により感電することがあります。



禁止

本機の上に水などの入った容器や金属物を置かない(花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など)

- こぼれて本機の内部に入った場合、火災・感電の原因になります。



水場での使用禁止

本機を水でぬらさない

- 海岸・水区や雨天・降雪時の窓辺での使用や設置に注意してください。
- 風呂場では使用しないでください。
- 内部に水が入ると火災・感電・故障につながります。



禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししたり水や液体をかけない

- 水は電気を通しますので感電の恐れがあります。
- 必ずかわいた手で持ってください。



プラグを抜く

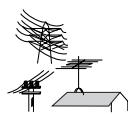
画面が映らない、音が出ないなどの故障状態のときは電源プラグをコンセントから抜く

- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買求めの販売店にご連絡ください。



アンテナは送配電線から離れた場所に設置する

- 倒れた場合は感電事故の原因になります。



電池は乳幼児の手の届かないところへおいてください

- 万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。



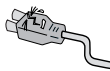
安全にお使いいただくために

警告



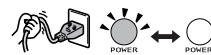
電源プラグやコードが傷んでいる場合(刃の曲がり、プラグカバーの傷み、芯線の露出、断線など)は電源プラグをコンセントから抜く

- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買求めの販売店にご連絡ください。



電源コードを動かすと電源が入ったり切れたりするときや、コードが部分的に熱いときは使用しない

- コード内部の電線が切れているため、使用すると感電・火災の原因になります。



アルカリ乾電池を使用する場合は、被覆がやぶれたり、はがれていないものを使用する

- 乾電池そのものがショートし、やけどする危険があります。



電源プラグやコードは乳幼児が触れたり、手の届くところに放置しないでください

- 感電の原因になります。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

注意



掃除

年に一度くらいは本機内部の掃除を依頼する

- 内部にほこりがたままま使用すると火災や故障の原因となることがあります。
- 内部の掃除やその費用については、お買求めの販売店にご相談ください。



プラグを抜く

お手入れの際、電源プラグをコンセントから抜く

- 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



正しく入れる

乾電池は正しく挿入する

・プラス(+)とマイナス(-)の向きを正しく入れる

- 誤って挿入すると破裂・液もれによりけがや周囲を汚損する原因となることがあります。



次のような場合、電源プラグをコンセントから抜いておく

- ・長時間外出するとき
- ・旅行をするとき

- 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



本機を移動させる場合、電源プラグをコンセントから抜く

・アンテナ線や外部の接続線もはずす

- そのまま移動するとコードに傷がつき火災・感電の原因となります。



海水や塩害に注意

- 海辺にお住まいのかたは窓からの海水や塩害に注意してください。



禁止

電源コードを引っ張らない

- 電源プラグを抜くとき、電源コードを引っ張るとコードが傷つき火災・感電の原因となります。必ず電源プラグを持って抜いてください。



本機の通風孔をふさがない

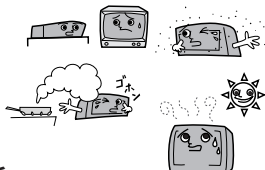
- ・風通しの悪い狭い場所に置かない
 - ・じゅうたんや布団の上に置かない
 - ・テーブルクロスなどをかけない
 - ・本機の設置は、壁から10cm以上の間隔をおく
- 内部に熱がこもり火災の原因になります。



設置禁止

本機を次のような場所に置かない

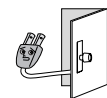
- ・湿気やほこりの多い場所
- ・油煙や湯気が当たる場所
- ・熱器具の近く
- ・テレビの近く ・直射日光の当たる場所



・押し入れや本棚など風通しの悪い場所

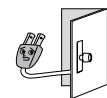
・閉めきった自動車内など高温になるところ

- 発熱による変形や火災・感電・故障の原因になります。



電源コードを引き回さない

- 戸を介して別の部屋へ引き回さないでください。コード内部の電線が切れて焼損や火災の原因となります。



安全にお使いいただくために

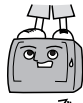
⚠️ 注意



禁止

本機の上に重いものを置かない/乗らない

- バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



電源プラグに洗剤や殺虫剤をかけない

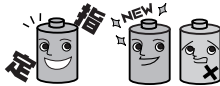
- 発煙や発火の原因となります。

本機を持ち運ぶとき振動や衝撃をあたえない

- 故障の原因となることがあります。

指定されていない電池の使用。新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない

- 破裂、液漏れにより、火災・けがの原因となることがあります。



破裂注意

乾電池の取扱いに注意

- ・ ショートさせない ・ 分解・加熱をしない
- ・ 火の中に投入しない
- 破裂したりする危険があります。



高温注意

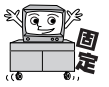
電源コードを熱器具に近付けない

- コードの被覆が溶けて火災/感電の原因となることがあります。

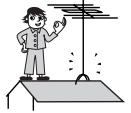


本機をキャスター付きテレビ台に設置する場合には、キャスター止めをする

- 動いたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、お買い求めの販売店にご相談ください



安定した場所に設置する

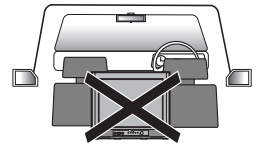
- テレビはブラウン管(前面)が重いので安定した場所に設置してください。
- 大型テレビは転倒防止の処置を行ってください。テレビが転倒し、けがの原因となることがあります。大型テレビは重いので、持ち運びは必ず2人以上で行ってください。



使用禁止

本機を車の中で使用しない。自動車内に放置しない。

- 本機は車載用ではありません。
- 車載で使用した場合、車特有のノイズをひろい、音声や画像が乱れます。
- 窓を閉めきった自動車内では、夏場は高温になり、キャビネットが変形し、発火、発煙事故の恐れがあります。また冬場や雨期には結露が発生し、本機の故障の原因となります。
- 市販されている電源コンバーターなどや、お車に付いているACコンセントを使って本機を使用しないでください。



愛情点検

●長年ご使用の製品の点検を！ (熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。)



このような
症状は
ありませんか

- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 上下または左右の映像が欠けて映る。
- 映像がときどき消えることがある。
- 変なおいけがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても映像や音が消えない。
- 内部に水や異物が入った。



ご使用
中止

このようなときは、故障や事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ずお買い求めの販売店にご連絡ください。

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

ご注意

本機の近くで携帯電話およびPHSなどを使用すると、テレビ画面や音声にノイズが入ることがあります。この現象は本機の故障ではありません。携帯電話およびPHSなどを使用するときは、本機から離れた場所でご使用ください。

- 次のような場合に、映像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一このような状況が生じた場合は、ビデオと本機を離してください。

- ・ 本機の上に、ビデオを直接置いたとき。
- ・ ビデオの上に、本機を直接置いたとき。

— アナログ放送からデジタル放送への移行について —

デジタル放送への移行スケジュール

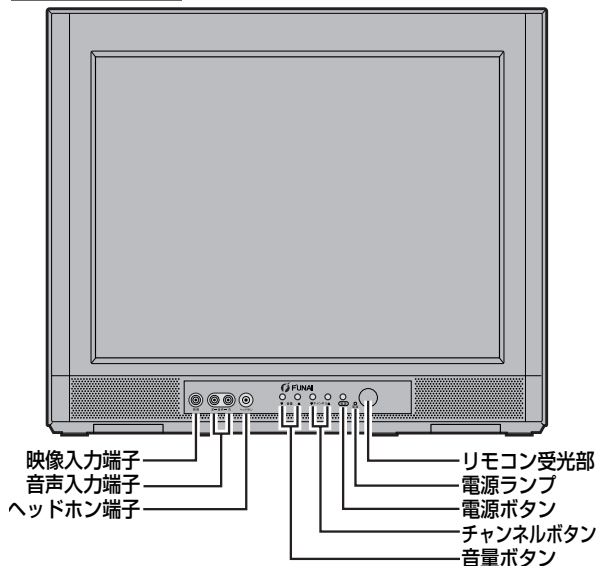
地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の施策として決定されています。

アナログ放送受信用のテレビでデジタル放送をご覧になるには

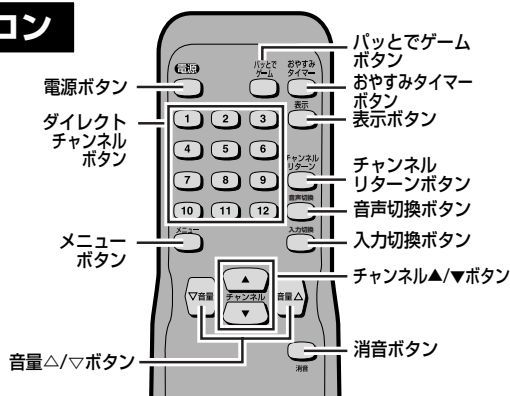
別売りのデジタルチューナーを接続することによりデジタル放送をご覧いただけます。ただし、受信する画質や縦横比(アスペクト比)はテレビの種類により異なります。なお、受信には、デジタル放送に対応したアンテナシステムが必要です。また、地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル共用タイプのチューナーであれば、一台でそれぞれの放送をご覧いただけます。

各部のなまえ

本体前面



リモコン



リモコンの機能説明

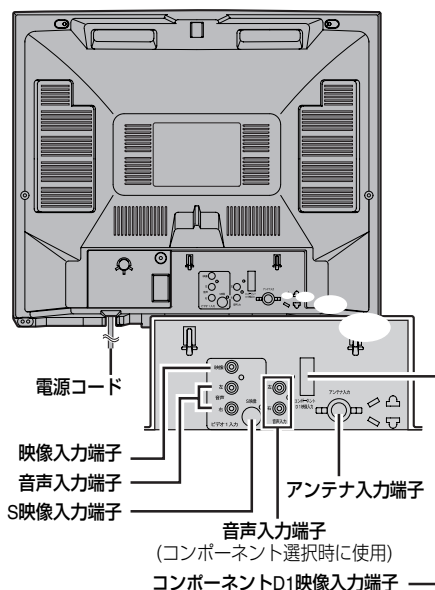
電源ボタン	電源の「入」「切」に使用します。
ダイレクトチャンネルボタン (数字ボタン)	1~12のCH番号に設定されたチャンネルの選局に使用します。
メニューボタン	チャンネルや画質の設定等に使用します。
音量△/▽ボタン	本機の音量調整や設定時のカーソル移動に使用します。
消音ボタン	本機の音量を消します。
チャンネル▲/▼ボタン	チャンネルの選局や、設定時のカーソル移動に使用します。
入力切換ボタン	テレビと外部入力との切り換えに使用します。
音声切換ボタン	ステレオ/モノラルまたは、主音声/副音声の切り換えをします。
チャンネルリターンボタン	直前に見ていたチャンネルと交互に切り換えができます。
表示ボタン	チャンネル番号などの情報を表示します。
おやすみタイマーボタン	自動的に電源が切れるようにタイマーセットできます。
パツとでゲームボタン	ゲーム画面の切り換えに使用します。

あどばいす

- ・リモコン操作ができる距離が短くなってきたら、乾電池が消耗していますので新しい乾電池に交換してください。(付属の乾電池は動作確認用です。)
- ・新しい乾電池と古い乾電池、また種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
- ・乾電池をショートさせたり分解や加熱、また火の中に投入したりしないでください。
- ・長期間使用しないときは、リモコンから乾電池を取り出してください。
- ・リモコンを直射日光の当たる場所には置かないでください。誤動作することがあります。

アンテナ線(VHF,UHF,CATV等)を接続しないと正しく受信できません。

本体背面



リモコンの使いかた リモコン乾電池の入れかた

- 1 フタをはずす。
- 2 単3乾電池を入れる。
・+-を確かめてください。
- 3 フタをつける。

「アルカリ乾電池ご使用の注意」

アルカリ乾電池をご使用になる場合は、被覆がやぶれたり、はがれていないものをご使用ください。乾電池そのものがショートし、やけどする危険があります。

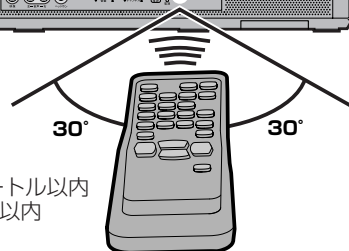
リモコン受光部



- ・リモコン受光部におむけて操作してください。

受信許容範囲

距離ーリモコン受光部正面より7メートル以内
角度ーリモコン受光部より左右30度以内
(但し、上からは15度以内)



フナイ製テレビ(またはテレビデオ)を複数設置される場合、本機のリモコンを操作した際に同時に動作することがあります。リモコンから発する赤外線波長が、共通の波長を使用しているために起こる現象です。

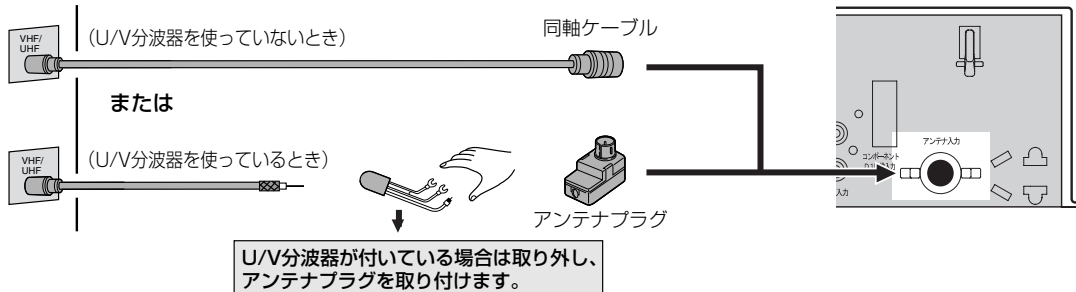
同時動作を防ぐには、ほかのフナイ製テレビやテレビデオのリモコン受光部を、赤外線を透さないもの(雑誌など)で遮るようにしてください。

テレビをご覧になるには

- 1 アンテナ線をつなぐ。【アンテナ線のつなぎかた】
- 2 電源プラグをさし、電源を入れる。
- 3 自動チャンネルの設定をする。【自動チャンネル設定】
- 4 チャンネル▲/▼ボタンまたは数字ボタンで、お好みのチャンネルを選局する。

アンテナ線のつなぎかた

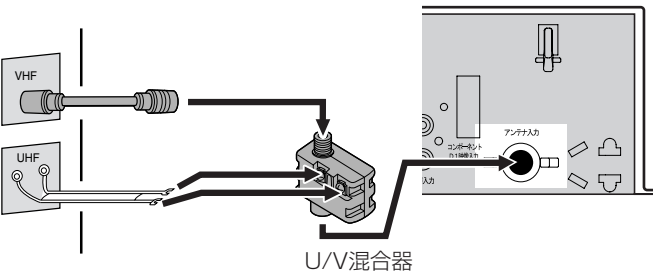
●UHFとVHFアンテナ線が混合されている場合



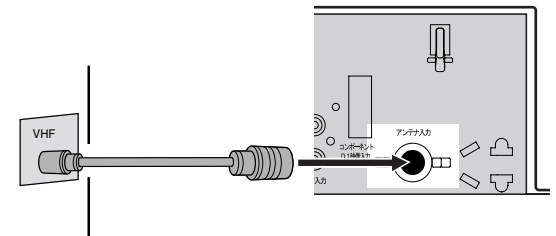
同軸ケーブルとアンテナプラグ(市販品)のつなぎかた

- 1 指でツメをひらきながらはずす
- 2 同軸ケーブルを取り付ける
 - ・芯線をはさみ、ほかに接触しないように巻きつける。
 - ・ペンチで金具をしめてケーブルを固定する。
- 3 カバーを取り付ける

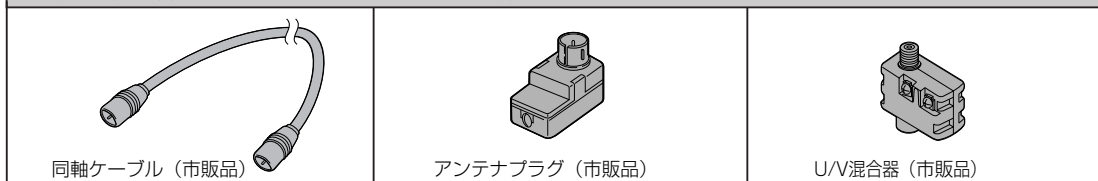
●UHFとVHFアンテナ線の両方が接続されている場合



●VHFアンテナ線だけの場合



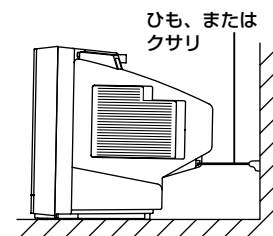
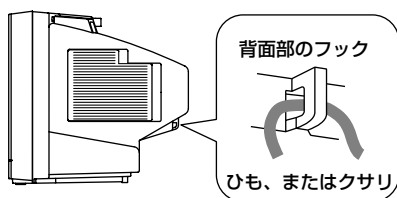
接続に使う部品や工具は必要に応じてご準備ください



転倒防止について

注意 前面(ブラウン管部)が重くなっております。安定した場所へ設置してください。また、テレビが転倒し、けがの原因となるおそれがありますので、転倒防止の処置を行ってください。


- 1 図のようにテレビ固定には背面部のフックを使用してください。
- 2 市販のひも、またはクサリ、及び取付具を使用し、壁や柱など確実に支持できるところへ、しっかりと固定してください。



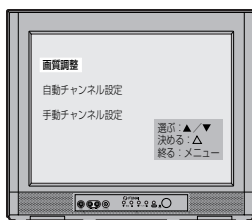
受信チャンネル

■ 自動チャンネル設定 (アンテナ線を必ず接続してください)

例えば... ● 地域によっては、主にVHF放送の1CH/3CHのような奇数チャンネルが放送されていない場合もあります。チャンネル設定を行えば、必要のない空きチャンネルを自動的に飛び越して選局ができ、希望のチャンネルがすぐに楽しめるようになります。

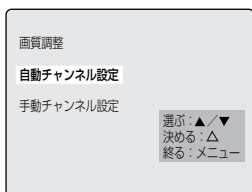
1 電源を入れて  を押す。

・メニュー画面になります。



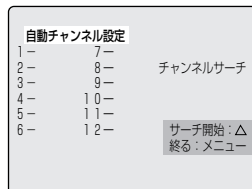
2  /  を押す。


・チャンネル▲/▼ボタンで、自動チャンネル設定を選びます。



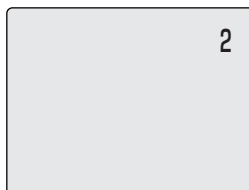
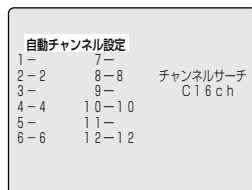
3  を押す。

・チャンネルサーチ画面にします。



4  をもう一度押す。

・チャンネルサーチを開始します。
・チャンネルサーチがC63chまで終わると、自動的に最小チャンネルを表示し通常画面に戻ります。必ずC63chが表示されるまでお待ちください。



※右上にチャンネルが表示されたら選局完了です。チャンネル▲/▼ボタンまたは数字ボタンを押して正しく受信しているかお確かめください。正しく受信しない場合は「アンテナ線のつながりかた」をもう一度お確かめのうえ、自動チャンネル設定を行ってください。

ダイレクトチャンネルボタンで操作したとき

※チャンネル設定された表示番号は「水色」で表示されます。

チャンネル設定されていない表示番号は「紫色」で表示されます。

自動チャンネル設定(受信ステップ)について

- (1) [VHF] 1ch~12ch
↓
- (2) [UHF] 13ch~62ch
↓
- (3) [CATV] C13ch~C63ch

・上記の順に自動チャンネル受信設定をしていきます。
・設定には多少時間がかかりますが、ご容赦ください。

※CATVを受信するには、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル(アダプター)が必要になります。CATVの受信は、サービスの行われている地域のみで可能です。詳しくは、CATV会社にご相談ください。

あどばいす

ご購入の際は、VHF放送の1ch~12chが受信できる状態になっています。

- ・チャンネル▲/▼ボタンを使用して、飛び越し選局するには、受信チャンネルの設定が必要です。
- ・VHF/UHFチャンネルを受信する画面表示番号や受信チャンネルを変更するには、チャンネル変更の操作を行ってください。
- ・引越しなどでお住まいの地域が変更になった場合は再度チャンネル設定を行ってください。
- ・本機は24チャンネル分を記憶することができます。自動チャンネルサーチの途中で24チャンネル分がすべて記憶された場合、その時点でチャンネルサーチは終了します。
- ・ダイレクトチャンネルボタンでは、1~12のCH番号に設定されたチャンネルをダイレクトに切り換えできます。
- ・13~24のCH番号に設定されたチャンネルは、チャンネル▲/▼ボタンで操作してください。

受信チャンネル

■見たくない(不要な)チャンネルをスキップ(飛び越す)するには…

⇨チャンネル▲/▼ボタンのみ対応

例えば… ● 3チャンネルをスキップ(飛び越す)したい場合…

1 を押す。

- チャンネル▲/▼ボタンで、**手動チャンネル設定**を選びます。

2 を押す。

- 手動チャンネル設定画面になります。

3 を押す。

- チャンネル▲/▼ボタンで、**CH番号の3**を選びます。

あどばいす

- 見たくない(不要な)チャンネルをチャンネルスキップの設定にしておく、チャンネル▲/▼ボタンで選局するときにスキップする(飛び越す)ことができます。
- スキップの設定をしたチャンネルを見たいときは、ダイレクトチャンネルボタンで選局できます。(画面表示番号は紫色になります。)
- スキップしたチャンネルを復帰させるには**1～4**の操作後、音量▼ボタンを押すと、前回設定されていた番号が復帰します。(画面表示番号は水色になります。)
- 5**の操作後、音量△ボタンを2回押すと、ほかのCH番号を選ぶことができます。

4 を押す。

- カーソルが受信チャンネルに移動します。

5 を押す。

- 受信チャンネルが空白に変わります。

6 を押す。

- 通常画面に戻ります。**CH番号が紫色**で表示されます。

■画面表示番号の変更／受信チャンネルの変更

例えば… ● リモコンの[3]を押したとき、受信チャンネルを[19]、画面表示番号を[19]にするには…

・上記**1～3**の操作をします。

4 を押す。

- カーソルが**受信チャンネル**に移動します。チャンネル▲/▼ボタンで、受信チャンネルを「**19**」にします。

5 を押す。

- カーソルが**表示番号**に移動します。チャンネル▲/▼ボタンで、表示番号を「**19**」にします。

6 を押す。

- 通常画面に戻ります。

あどばいす

- CH番号と受信チャンネルが同じときは、表示番号の変更はできません。すべて同じ番号となります。
- 表示番号はCH番号か受信チャンネルしか選べません。
- 5**の操作後、音量△ボタンを1回押すと、ほかのCH番号を選ぶことができます。

画質調整

1 を押す。

- チャンネル▲/▼ボタンで、**画質調整**を選びます。

2 を押す。

- 画質調整画面になります。チャンネル▲/▼ボタンで、調整したい項目を選びます。

3 音量△/▼ボタンで選択した項目の数値を調整します。

4 を押す。

- 通常画面に戻ります。

あどばいす

- 音量△/▼ボタンを押し続けると数値を早く変えることができます。
- 数値は、+28～-28の間で調整してください。
- ゲームモード中に画質調整を行うとゲームモードは解除されます。(このとき、画面表示は“ゲーム”から“ビデオ2”に自動的に変わります。)

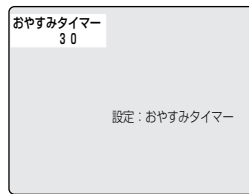
おやすみタイマー

■おやすみタイマーとは…

・おやすみ前にテレビの消し忘れがないようにタイマーをセットできる機能です。

おやすみ
タイマー
を押しす。

■おやすみタイマーボタンを押すごとに「切→30→60→90→120→切」と30分単位で120分まで設定できます。画面の表示が消えるとセット完了です。



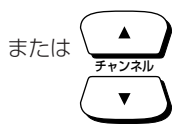
あどばいす

- ・おやすみタイマー設定後におやすみタイマーボタンを押すと、画面に残り時間を表示します。
- ・残り時間表示中におやすみタイマーボタンを押すと30分単位で残り時間の変更ができます。
- ・残り時間を「切」に設定するとおやすみタイマーが解除されます。

その他の機能

■ビデオなど(映像入力端子などの外部入力端子に接続した機器)を見るときは…

入力切換
を押しす。



・入力切換ボタンまたはチャンネル▲/▼ボタンで「ビデオ1」、「ビデオ2」または「コンポーネント」の画面を選びます。パッとでゲームを使用の場合は「ゲーム」と表示されます。

■音を一時的に消したいときは…

消音
を押しす。

- ・消音ボタンを押します。
- ・画面に赤色で消音表示が出来ます。
- ・音量をもとに戻すときは、もう一度消音ボタンを押します。音量△/▽ボタンを押しても、消音は解除されません。

■チャンネルなどを知りたいときは…

表示
を押しす。

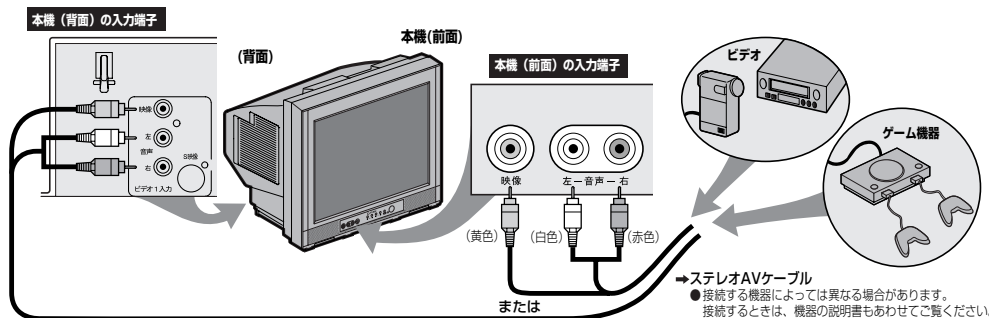
- ・表示ボタンを押します。
- ・ビデオなどをご覧のときは「ビデオ1」、「ビデオ2」または「コンポーネント」と表示されます。
- ・チャンネル表示を消すときは、もう一度表示ボタンを押します。

■2つの番組をワンタッチで交互に見たいときは…

チャンネルリターン
を押しす。

- ・チャンネルリターンボタンを押すと直前に見ていたチャンネルに変わります。

ビデオ・ゲーム機などの接続



本機前面または背面の映像入力端子に接続された機器の音声・映像をご覧になるには、入力切換ボタンまたはチャンネルボタンで「ビデオ2」または「ビデオ1」を選んでください。入力端子は前面が「ビデオ2」、背面が「ビデオ1」にそれぞれ対応します。

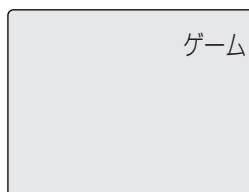
あどばいす

- ・電源を切ってから接続してください。
- ・映像・音声接続用のプラグと端子は、色分けがしてありますのでそれぞれ色が合うようにつないでください。
- ・プラグはしっかり差し込んでください。不完全な接続は雑音の原因になります。
- ・プラグを抜くときは、コードを引っ張らずにプラグを持って抜き取ってください。
- ・機器につないで画像が乱れたり、雑音が出るときは、たがいに近づきすぎていることがありますので充分離してください。
- ・機器によっては接続が異なる場合がありますので接続する機器の説明書もあわせてご覧ください。

パッとでゲーム機能

パッとで
ゲーム
を押しす。

画面右上に「ゲーム」と大きく表示され、約5秒後に小さく「ゲーム」と表示されます。



この機能をご使用になるときは、お持ちのゲーム機が本機前面の映像入力端子に接続されていることをご確認ください。

あどばいす

- ・画質調整で明るめに調節されている場合は、目の負担を抑えるためにやや暗めの画質になります。また、暗めに調節されている場合は、ゲームソフトの鮮やかな色をより良く再現するためにやや明るめの画面になります。
- ・ゲーム機との接続ケーブルについては、接続されるゲーム機の取扱説明書をご覧ください。
- ・電源「切」のときは、パッとでゲームボタンを押すと電源が入り、自動的にゲームモードになります。

入力切換について



- 入力切換ボタンを押すと、テレビ（受信チャンネル）→ビデオ1（またはS-ビデオ1）→ビデオ2→コンポーネントの順に、入力機器の切換ができます。画面には、選択した入力設定が表示されます。
- S端子を使ってほかの機器と接続されているときにビデオ1を選ぶと、画面にはS-ビデオ1と表示されます。
- ゲームモードのときに入力切換ボタンを押すと、ゲームモードは解除され、ビデオ2へ切り替わります。

音声切換について



■ステレオ放送を受信したとき…

- ステレオ放送を受信しているときに、音声切換ボタンを押すと、現在の音声設定状態（ステレオまたはモノラル）を表示します。次に音声切換ボタンを押すと、ステレオ、モノラルの切換ができます。
- モノラル放送を受信しているときは、表示は出ません。

■2カ国語放送を受信したとき…

- 2カ国語放送を受信しているときに、音声切換ボタンを押すと、現在の音声設定状態（主音声、副音声、主：副）を表示します。次に音声切換ボタンを押すと、主音声、副音声、両方（主：副）の順に切換ができます。
- 通常の放送を受信しているときは、音声表示は出ません。

コンポーネント映像入力について

■コンポーネントD1映像入力端子とは？

本機とコンポーネント映像出力端子（D端子）を備えたAV機器とを接続することで、より高品質な映像をお楽しみいただけます。市販のD端子ケーブルを使い、本機のD1映像入力端子と接続する映像機器のD映像出力端子をつなぎます。（コンポーネント映像出力端子の名称は映像機器メーカーごとに異なります。）

- コンポーネント映像入力端子から入力された映像を見るには、入力切換ボタンで「コンポーネント」を選びます。
- 音声接続は、コンポーネント用音声入力端子（背面）を使用してください。

コンポーネント

S映像入力について

- S映像出力端子を備えたAV機器と本機を接続するには、市販のSケーブルを使用して、本機のS映像入力端子につなぎます。たとえば、S-VHS対応のビデオとこの接続を行うと、S-VHS方式で録画されたビデオ映像をお楽しみいただけます。
- S端子で接続された機器からの映像を見るには、入力切換ボタンでビデオ1を選んでください。
- 映像入力端子と、S映像入力端子の両方に接続されている場合、S映像入力が優先されます。

故障かな？と思ったら

症 状	原 因	処 置
電源がはいらない。	※ 電源プラグがはまされていない。 ※ 電源が切れている。	● 電源プラグをコンセントに差し込む。 ● 電源を入れる。
映像が鮮明でない。	※ アンテナ、アンテナ線が破損、断線している。	● アンテナ、アンテナ線を点検し、破損部分は交換する。
画面にはん点が出る。	※ 自動車、電車、ネオンなどの妨害電波を受けている。	● アンテナの向きを調整する。
画面がブレる。	※ 強風のためアンテナが揺れている。	● アンテナが揺れないように強く固定する。
画面にシマが出たりカラーが白黒になる。	※ 近くでアマチュア無線をしている放送局がある。	● アンテナの向きを調整する。
画面の色が悪い。	※ 色の調整にズレがある。	● メニューボタンで画質調整を選び調整する。
画面に何も映らず音もでない。	※ 電源プラグがコンセントから抜けている。 ※ チャンネルが外部入力または「ゲーム」になっていて、映像端子、音声端子が接続されていない。	● 電源プラグをコンセントに差し込む。 ● 外部機器との接続を確認する。 ● チャンネルを現在放送中の局に合わせる。
リモコンで操作できない。	※ リモコンがリモコン受光部に向いていない。 ※ リモコンと本体が離れすぎている。 ※ リモコンとリモコン受光部の間に障害物がある。 ※ リモコンの電池が消耗している。 ※ リモコンに水など水分を含む物をこぼした。	● リモコンをリモコン受光部に向ける。 ● 7m以内の所で操作する。 ● 本体に近付くか、障害物を取り除く。 ● 電池を交換する。
	※ 本体が故障している可能性があります。	● リモコンの交換が必要です。お近くの販売店や弊社サービスセンターにご相談ください。 ● ラジオを利用し、次のようなチェックを行ってみてください。AM放送で放送局のない周波数（雑音の出る状態）に合わせ（音量は大きめ）、ラジオのそばで任意のボタンを押します。雑音の中にブ、ブ、ブのような音が聞こえてきたらリモコンは正常で、本体が故障している可能性があります。お近くの販売店や弊社サービスセンターにご相談ください。
画面に色ムラがある	※ ブラウン管がスピーカー、マグネットなどの磁気により帯磁している。	● 電源をいったん切り、20～30分程度時間をおいてから再度電源ボタンを押して電源をいれてください。自己消磁機能がはたらきます。
電源プラグを壁コンセントにさしたとき、火花が一瞬発生する。	※ 電源プラグをコンセントに差し込んだ一瞬、電源プラグの刃先に電流が流れることにより発生する現象です。電源投入時、電源回路の電解コンデンサーに電荷がたまるまでの間、インラッシュ電流が流れることにより発生します。	● 製品の安全上全く問題はありませんが、頻繁に抜き差しすると、コンセント側の金具が緩んだり、火花跡が付いたり、コードの半断線につながります。頻繁に電源コードを抜き差しするときは、市販の「電源スイッチ付コンセント」を使用し、その電源スイッチで「入・切」を行うようにしてください。
時々「ピシッ」と音がする。	※ 室温の変化によってキャビネットがわずかに伸び縮みして、音を発する場合があります。	● 画面や音声に異常がなければ、故障ではありません。

追加説明

仕様

都合により製品の仕様および外観の一部を予告なく変更することがあります。

一般仕様	型番	TV-21FX
	種類	カラーテレビ
	受信方式	NTSC方式
	受信チャンネル	VHF：1～12ch / UHF：13～62ch / CATV：C13～C63ch
	ブラウン管 (有効画面寸法)	40.6(幅)×30.4(高さ)×50.8(対角) cm
	音声最大出力	1W (8Ω)
	スピーカー	φ7.6cm×2
	アンテナ端子	UV一軸アンテナ入力端子
	接続端子	映像入力端子(前面/背面):2系統 / 音声入力端子(前面/背面):3系統 S映像入力端子、D1コンポーネント入力端子、ヘッドホン端子(φ3.5mmステレオ)
	その他	使用電源
消費電力		62W(待機時0.6W)
*年間消費電力量		88KW・h/年
許容温度範囲		5℃～40℃
許容湿度範囲		80%以下
外形寸法		50.6(幅)×43.5(高さ)×45.5(奥行) cm
重量	約20kg	

*年間消費電力量：省エネルギー法に基づいて、型サイズや受信機の種類の算定式により、一般家庭での平均視聴時間(4.5時間)を基準に算出した、一年間に使用する電力量。

アフターサービスについて

- 保証書(本体外箱に貼付けしてあります)
保証書に販売店名と購入日(購入日を証明する納品書や領収書)がありませんと保証期間内でも万一故障がある場合に有償修理になることがあります。内容をご確認の上、本取扱説明書と共に大切に保管してください。
- 保証期間はお買い求めの日から1年間です。
本機は一般家庭用として作られています。業務用や特殊使用の場合、保証期間内でも「有償修理」となります。
- アフターサービスのご依頼について
◆保証期間中、万一製品が故障してしまった場合
この取扱説明書の「故障かな?と思ったら」をよくお読みになり、点検を繰り返しても正常に作動しないときは、商品に保証書を添えて、販売店にご持参いただくか、または最寄りのサービスセンターまで運賃元払い(お客様ご負担)にて、右記枠内の内容を記載した用紙を添付し、ご送付ください。修理によって製品の機能を維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。
◆保証期間を過ぎて製品が故障してしまった場合
販売店にご持参いただくか、または最寄りのサービスセンターまで運賃元払い(お客様ご負担)にて、右記枠内の内容を記載した用紙を添付し、ご送付ください。修理によって製品の機能を維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- アフターサービスについてご不明な点は…
販売店、または最寄りのサービスセンターまでお問い合わせください。
- 補修用性能部品の最低保有期間
このテレビの補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)は、製造打切後最低8年間保有してあります。

修理をご依頼される際にご連絡いただきたい内容：

- ・ご住所・ご氏名・電話番号
- ・故障または異常の内容
- ・製品名・製造番号・ご購入日

廃棄時にご注意願います。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ(ブラウン管方式)を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

■本製品についてのご質問やその他ご不明な点は、下記お客様ご相談室までお問い合わせください。

【船井電機株式会社 お客様ご相談室】 ☎(072)871-1110 FAX (072)871-1199

■インターネットからもお問い合わせを受け付けております。

くわしくは、船井電機株式会社ホームページ(<http://www.funai.co.jp>)の「お客様ご相談室」をご覧ください。

【船井サービス株式会社】

北海道サービスセンター 〒060-0061 北海道札幌市中央区南一条西10-4 南大通ビルアネックス1F

☎(011) 281-0130 FAX (011) 281-0137

東北サービスセンター 〒984-0046 宮城県仙台市若林区二軒茶屋3-5 嶋原ビル1F

☎(022) 299-1658 FAX (022) 299-1662

関東サービスセンター 〒192-0363 東京都八王子市別所1-18-10

☎(0426) 79-5402 FAX (0426) 79-5406

中部サービスセンター 〒466-0064 愛知県名古屋市中区鶴舞3-4-3 富田ビル2F

☎(052) 735-0440 FAX (052) 735-0441

近畿サービスセンター 〒577-0012 大阪府東大阪市長田東3-2-43 長田SKパークビル1F

☎(06) 6746-3373 FAX (06) 6746-3374

中国/四国サービスセンター 〒720-2411 広島県福山市加茂町字芦原387-2 中国船井電機(株)内

☎(084) 972-8387 FAX (084) 972-8114

九州サービスセンター 〒812-0014 福岡県福岡市博多区比恵町17-7 サンシティパーキングビル1F

☎(092) 475-1252 FAX (092) 475-3227

■付属品、部品については、サービスセンターでお求めいただけます。

■インターネットによる修理のご依頼や、付属品のオンラインショッピングは(<http://www.funai.info>)をご覧ください。

【フナイ販売株式会社】

東日本営業部 〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-5-11 堀留Dビル5F

☎(03) 3664-2710 FAX (03) 3664-2760

西日本営業部 〒531-0071 大阪府大阪市北区中津1-6-24 世界長ビル7F

☎(06) 6485-2710 FAX (06) 6359-2710

※所在地、電話番号は都合により変更する場合がございますので、ご了承ください。(2004年4月現在)